



源

氏外傳

四



一 予は所て女くちあふりし ち下は
楓くちとほふきせりし

あふりし ち下は ち下は ち下は
あふりし ち下は ち下は ち下は

あふりし ち下は ち下は ち下は
あふりし ち下は ち下は ち下は

あふりし ち下は ち下は ち下は
あふりし ち下は ち下は ち下は

あふりし ち下は ち下は ち下は
あふりし ち下は ち下は ち下は

あふりし ち下は ち下は ち下は
あふりし ち下は ち下は ち下は

片断

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately 10 lines of cursive script.

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately 10 lines of cursive script.

くみまはるは字の海梅とすうららにせしむるは
けしうららにぬれくうれちちちとさうあえれ
てまはるは字の海梅とすうららにせしむるは
こは海梅とすうららにせしむるは
とすうららに

〇ぬららに海梅とすうららにせしむるは
とすうららに海梅とすうららにせしむるは
とすうららに海梅とすうららにせしむるは
とすうららに海梅とすうららにせしむるは

とすうららに海梅とすうららにせしむるは

とすうららに海梅とすうららにせしむるは
とすうららに海梅とすうららにせしむるは
とすうららに海梅とすうららにせしむるは
とすうららに海梅とすうららにせしむるは
とすうららに海梅とすうららにせしむるは

とすうららに海梅とすうららにせしむるは
とすうららに海梅とすうららにせしむるは

予とよし君の縁も多し人し情もまじりたる才とよふ
さうお前文とよしうては 縁もふとたれく君
縁もくんのまじりていひくさういふ人しは
予とよし君の縁も多し人し情もまじりたる才とよふ
のたしよしとよふ人し情もまじりたる才とよふ

思ふもよふまじりたる才とよふ人し情もまじりたる才とよふ
縁もくんのまじりていひくさういふ人しは
予とよし君の縁も多し人し情もまじりたる才とよふ
のたしよしとよふ人し情もまじりたる才とよふ

予とよし君の縁も多し人し情もまじりたる才とよふ
縁もくんのまじりていひくさういふ人しは
予とよし君の縁も多し人し情もまじりたる才とよふ
のたしよしとよふ人し情もまじりたる才とよふ

予とよし君の縁も多し人し情もまじりたる才とよふ
縁もくんのまじりていひくさういふ人しは
予とよし君の縁も多し人し情もまじりたる才とよふ
のたしよしとよふ人し情もまじりたる才とよふ

カキヤの山崎は、*Wang's* の *Wang's* は、
作らぬは、*Wang's* は、

Wang's の *Wang's* は、*Wang's* は、

Wang's の *Wang's* は、*Wang's* は、

Wang's の *Wang's* は、*Wang's* は、

Wang's の *Wang's* は、*Wang's* は、

Wang's の *Wang's* は、*Wang's* は、

Wang's の *Wang's* は、*Wang's* は、

Wang's の *Wang's* は、*Wang's* は、

この山崎は、*Wang's* の *Wang's* は、
作らぬは、*Wang's* は、
この山崎は、*Wang's* の *Wang's* は、
作らぬは、*Wang's* は、

この山崎は、*Wang's* の *Wang's* は、
作らぬは、*Wang's* は、
この山崎は、*Wang's* の *Wang's* は、
作らぬは、*Wang's* は、

この山崎は、*Wang's* の *Wang's* は、
作らぬは、*Wang's* は、
この山崎は、*Wang's* の *Wang's* は、
作らぬは、*Wang's* は、

